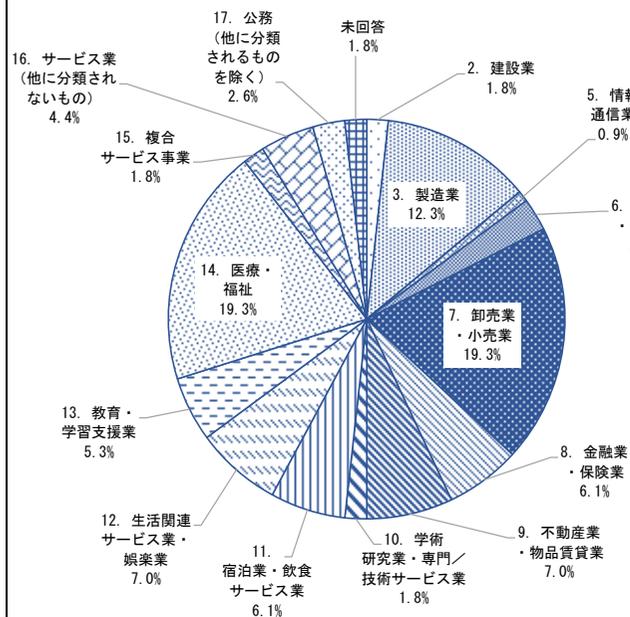


回答事業所の属性

■業種

【特徴】

「7. 卸売業・小売業」、「14. 医療・福祉」が約19%と最も多く、次いで「3. 製造業」が約12%となっています。

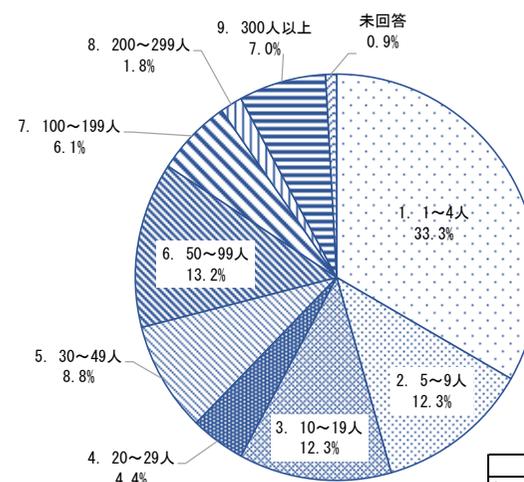


選択肢	回答者数 (件)
1. 鉱業・採石業・砂利採取業	0
2. 建設業	2
3. 製造業	14
4. 電気・ガス・熱供給・水道業	0
5. 情報通信業	1
6. 運輸業・郵便業	3
7. 卸売業・小売業	22
8. 金融業・保険業	7
9. 不動産業・物品賃貸業	8
10. 学術研究・専門・技術サービス業	2
11. 宿泊業・飲食サービス業	7
12. 生活関連サービス業・娯楽業	8
13. 教育・学習支援業	6
14. 医療・福祉	22
15. 複合サービス事業	2
16. サービス業（他に分類されないもの）	5
17. 公務（他に分類されるものを除く）	3
未回答	2
合計	114

■従業員数（非正規従業員含む）

【特徴】

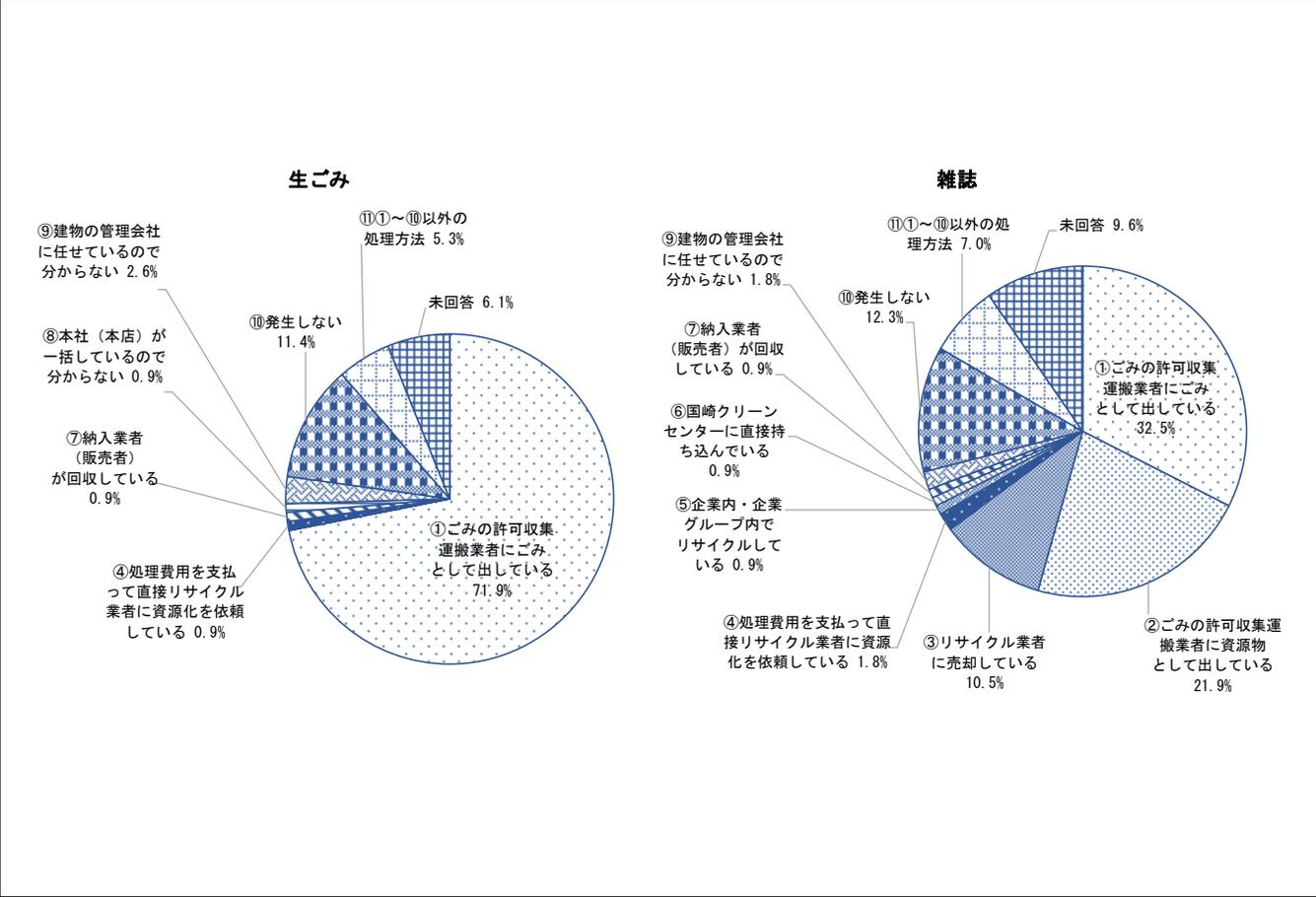
従業員数で最も多いのは「1. 1~4人」(約33%)、次いで、「6. 50~99人」(約13%)、「2. 5~9人」、「3. 10~19人」が約12%となっています。30人未満の事業所が約62%を占めています。



選択肢	回答者数 (件)
1. 1~4人	38
2. 5~9人	14
3. 10~19人	14
4. 20~29人	5
5. 30~49人	10
6. 50~99人	15
7. 100~199人	7
8. 200~299人	2
9. 300人以上	8
10. 未回答	1
合計	114

設問

問1 貴事業所では、事業活動に伴い発生するごみや資源物をどのように処理していますか。
(複数の場合は多いものを記入してください)



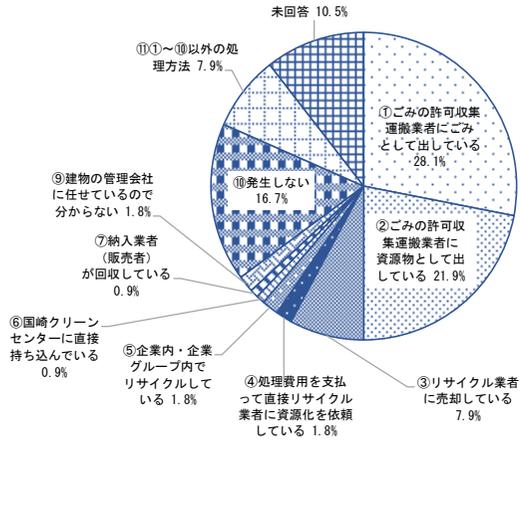
特徴・課題

【特徴】【ごみの資源化1】
 生ごみについては、ほとんど資源化ということがみられませんでした。
 紙ごみ(新聞・雑紙・段ボール・コピー用紙、OA用紙)については、資源化処理が多くの事業所で進められています。
 機密文書の資源化が難しいこと及び雑誌の資源化が出来ない状況がみられました。

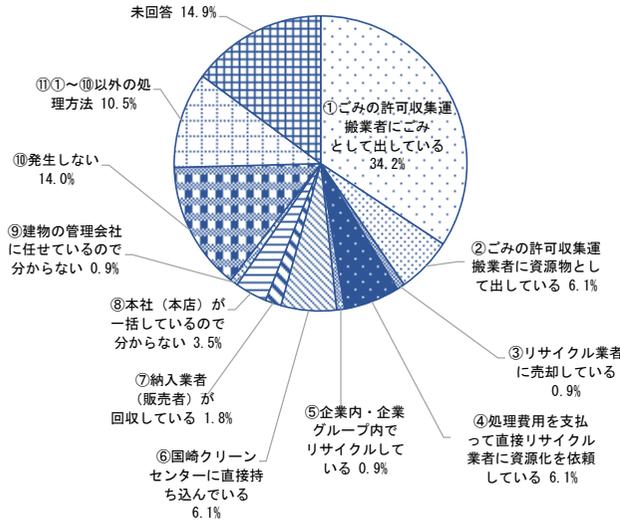


【課題】【ごみの資源化1】
 資源化できないごみについては、啓発や、指導が必要と考えられます。

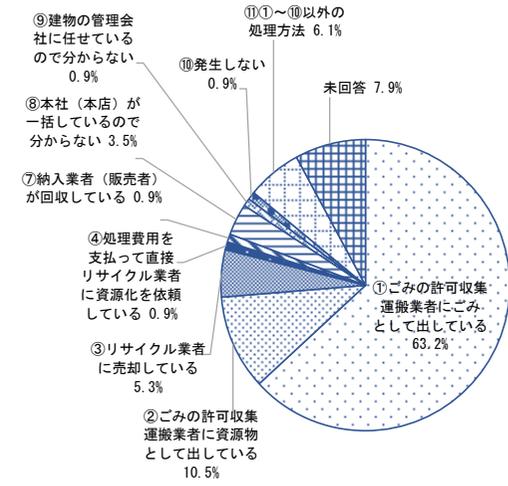
新聞



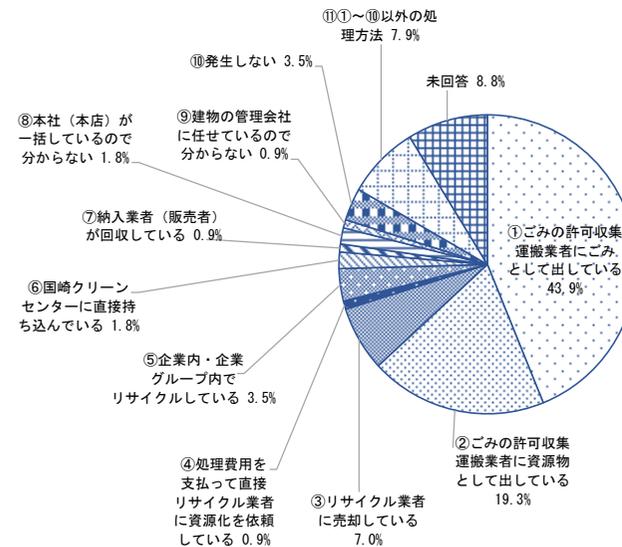
機密文書



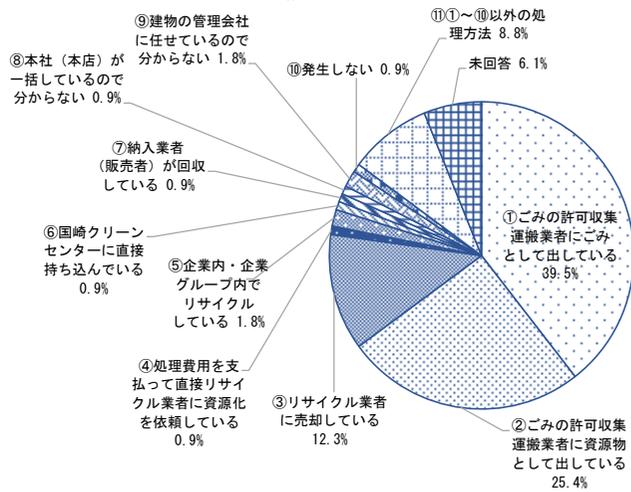
雑紙



コピー用紙、OA用紙



段ボール



【特徴】【ごみの資源化2】

プラスチック系については、半数近くが許可業者経由で資源化されることなく排出されています。

また、事例は少ないものの一部はリサイクル業者への売却も行われており、資源物として処理しているとの回答も20%程度ありました。

カンとビンについては、約40%程度が許可業者経由で資源化されることなく排出されています。

また、事例は少ないものの一部はリサイクル業者への売却も行われおり、資源物として処理しているとの回答も約20%程度ありました。

燃やさないごみと大型ごみは、資源物としての取扱いは出来難い状況がみられました。

まとめ

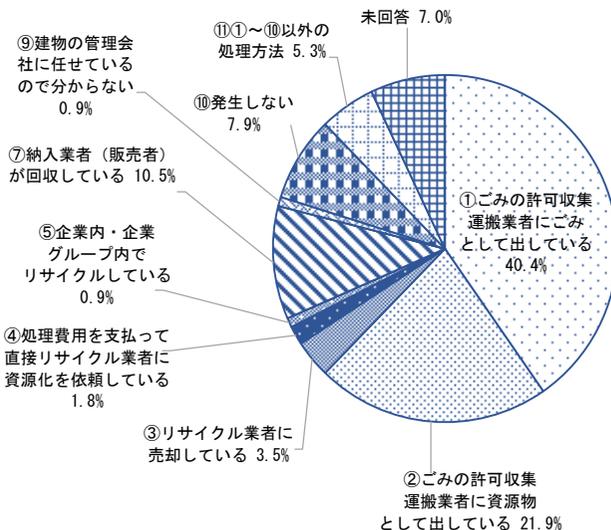
資源化することなく許可業者に資源物を出していると回答した事業者が約40~50%を占め、資源物処理している事業者が約20%程度に留まっています。さらに資源物としての処理が進むことが望まれます。

【課題】【ごみの資源化2】

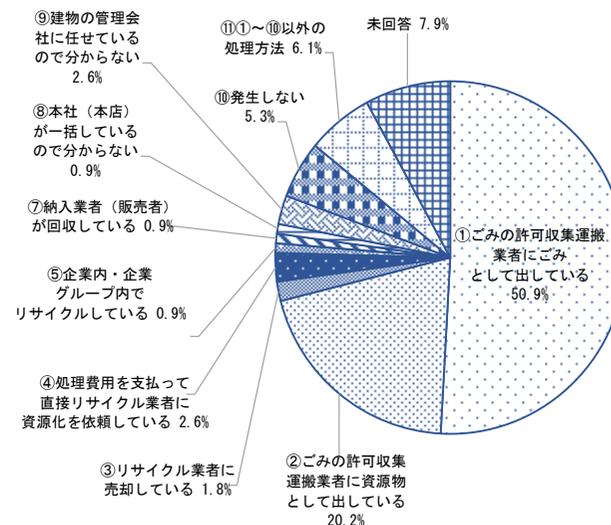
さらに資源物としての処理を進めてもらう啓発と指導の工夫が必要と考えられます。



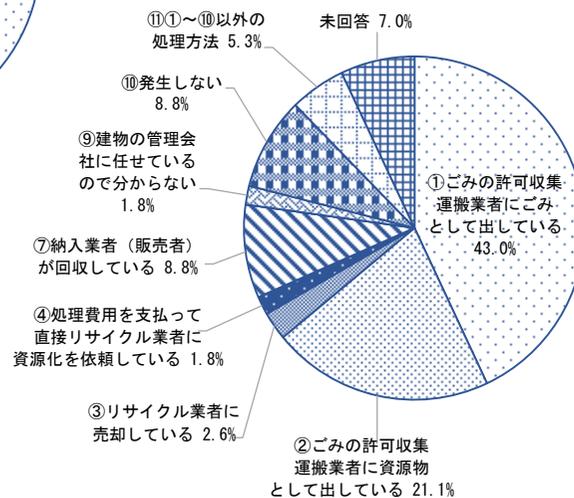
カン



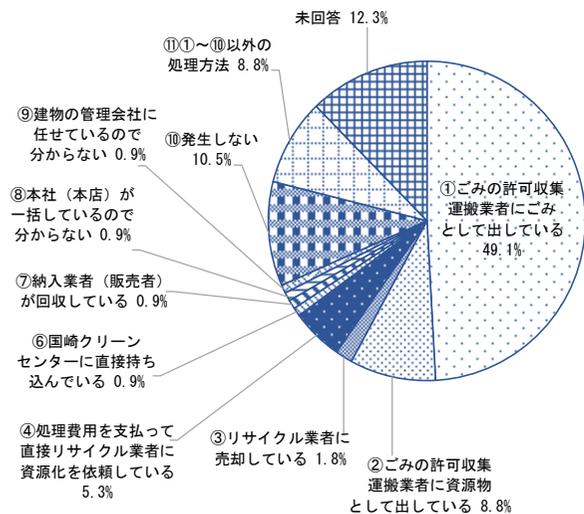
プラスチック製容器包装



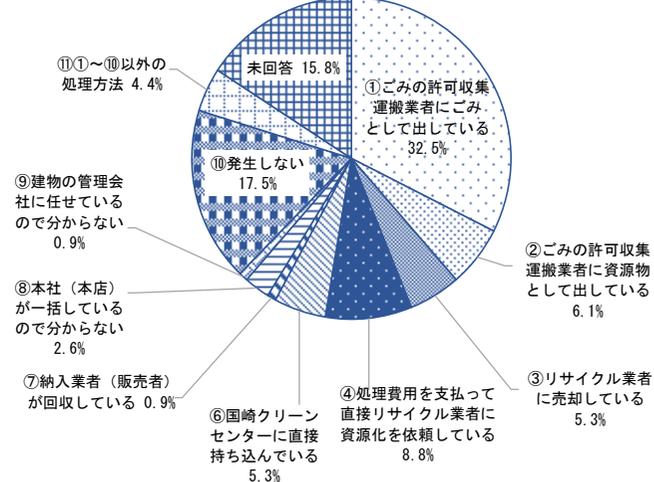
ビン



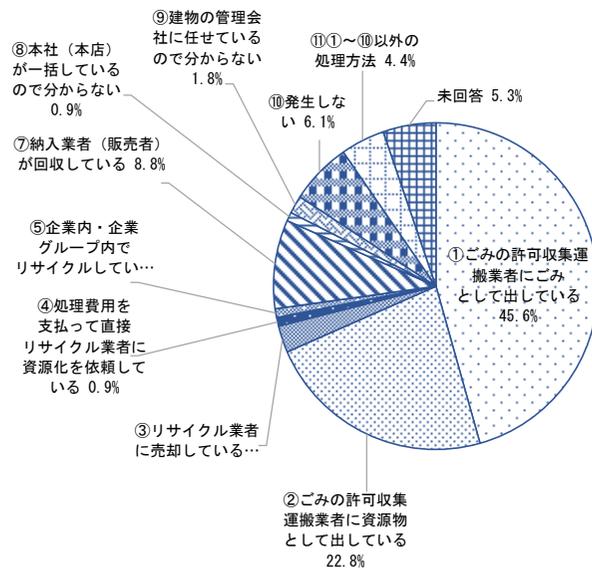
燃やさないごみ



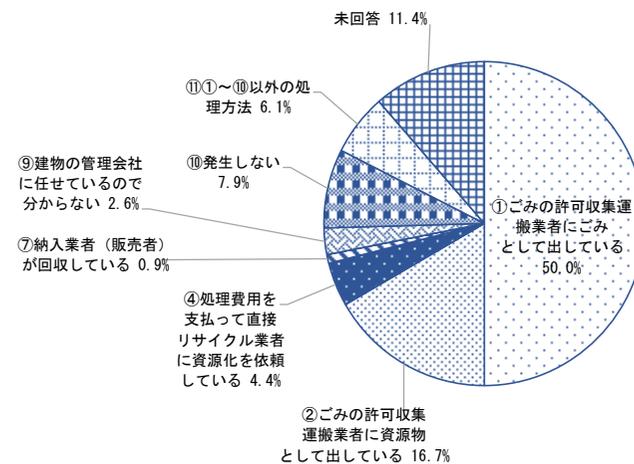
大型ごみ

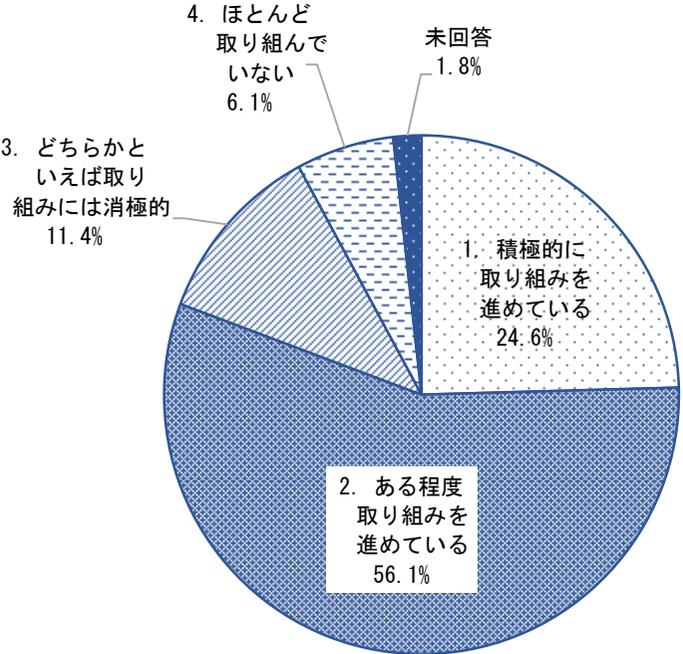


ペットボトル



製品プラスチック



設問	特徴・課題												
<p>問2 貴事業所のごみの減量・リサイクルに関する取組についてお聞きします。(〇は1つ)</p>	<p>【特徴】【減量リサイクル取組】 「1. 積極的に取り組んでいる」、「2. ある程度取り組んでいる」という事業者が約80%いました。</p>												
 <table border="1"> <caption>取組状況の割合</caption> <thead> <tr> <th>取組状況</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 積極的に取り組んでいる</td> <td>24.6%</td> </tr> <tr> <td>2. ある程度取り組んでいる</td> <td>56.1%</td> </tr> <tr> <td>3. どちらかといえば取組みには消極的</td> <td>11.4%</td> </tr> <tr> <td>4. ほとんど取り組んでいない</td> <td>6.1%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>1.8%</td> </tr> </tbody> </table>	取組状況	割合	1. 積極的に取り組んでいる	24.6%	2. ある程度取り組んでいる	56.1%	3. どちらかといえば取組みには消極的	11.4%	4. ほとんど取り組んでいない	6.1%	未回答	1.8%	<p style="text-align: center;">↓</p> <p>【課題】【減量リサイクル取組】 「3. どちらかといえば取組みには消極的」、「4. ほとんど取り組んでいない」の事業者への啓発と指導の工夫が必要と考えます。</p>
取組状況	割合												
1. 積極的に取り組んでいる	24.6%												
2. ある程度取り組んでいる	56.1%												
3. どちらかといえば取組みには消極的	11.4%												
4. ほとんど取り組んでいない	6.1%												
未回答	1.8%												

問3 貴事業所では、ごみの減量・リサイクルに関してどのような取り組みを行っていますか。(〇はいくつでも)

【特徴】【減量リサイクル取組】

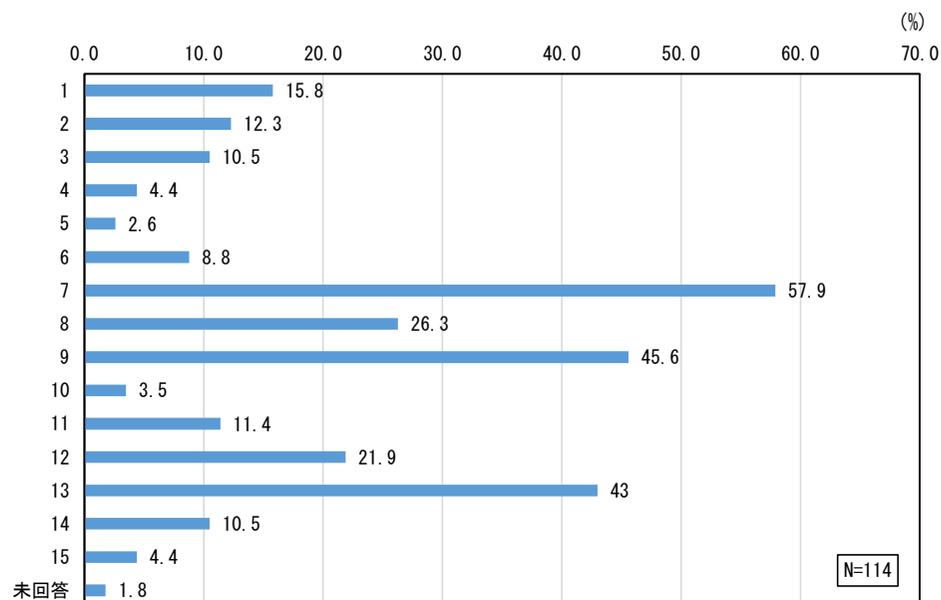
「7. 書類のペーパーレス化」、「9. カンやビンの分別回収箱の設置」、「13. 再生紙など再生用品の使用」等が多くの事業所で行われています。回答が少なかったのは「4. マニュアルの作成」「5. 委員会の設置」、「10. 周辺の事業所との協働」、等でした。



【課題】【減量リサイクル取組】

より積極的な行動や必要な施策の取り組みを進めるため、取り組み事例や成功事例等の情報提供が必要と考えられます。

選択肢	回答数 (件)
1. 減量目標を定めて、ごみの減量に取り組んでいる	18
2. ごみの減量化やリサイクルを事業所内に呼びかけている (ポスターや注意書きの掲示など)	14
3. ごみの減量化やリサイクルを推進する部署や担当者を設置している	12
4. ごみの減量化やリサイクルのマニュアルを作成している	5
5. ごみに関する検討委員会や組織を設置している	3
6. 取引先や納入業者に簡易包装等の省資源化や通い箱の使用を依頼している	10
7. 書類のペーパーレス化に努めている	66
8. 古紙回収箱を設置している	30
9. カンやビンの分別回収箱を設置している	52
10. 周辺の事業所と協働して古紙をリサイクルしている	4
11. 排出するごみや資源物の軽量を行っている	13
12. 紙コップなど使い捨て製品の使用削減に努めている	25
13. 再生紙など再生用品の使用に努めている	49
14. 特に取り組んでいない	12
15. その他	5
未回答	2
合計	320



問4 貴事業所で、ごみの減量・リサイクルに取り組む主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

【特徴】【取り組む理由】

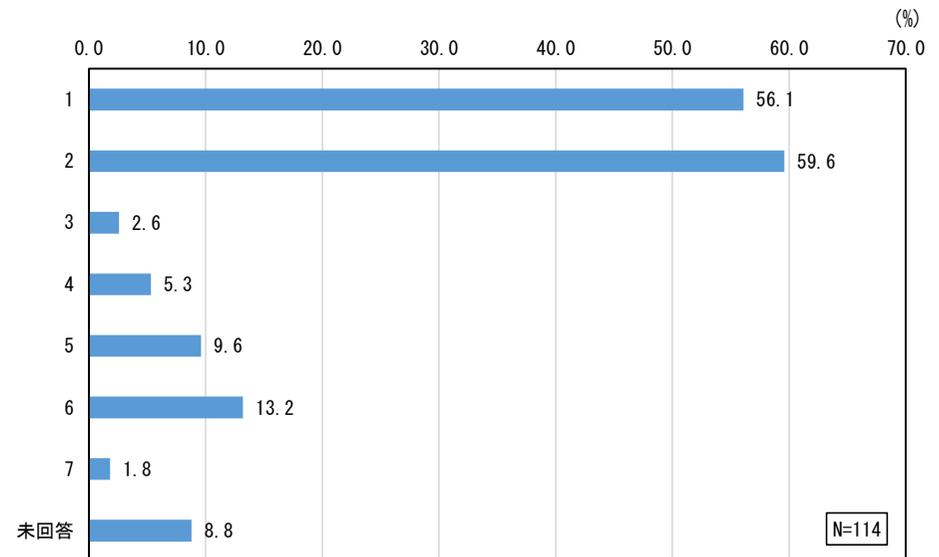
「1. ごみを減らすことでコスト削減につながる」、
「2. 社会的責任を果たす」が多く回答されていまし
た。



【課題】【取り組む理由】

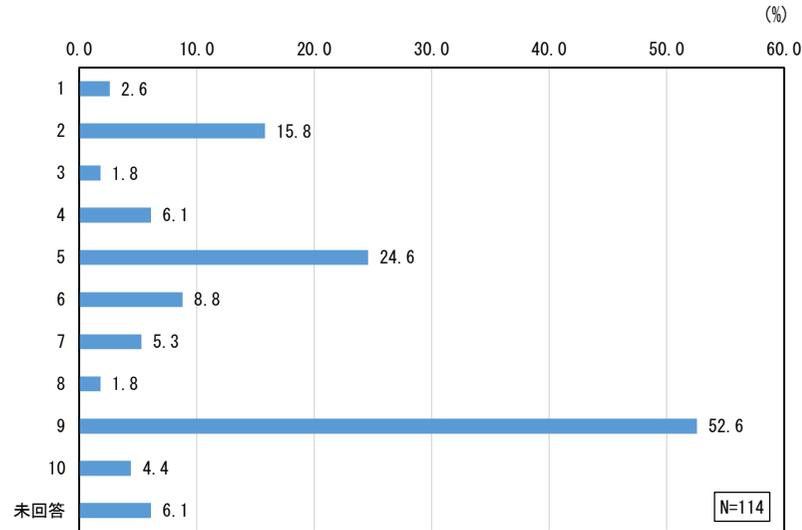
ごみ減量・リサイクルに取り組むことがコスト削減
に繋がるという情報提供が必要と考えられます。

選択肢	回答数 (件)
1. ごみを減らすことでコスト削減につながるため	64
2. 会社の社会的責任を果たすため	68
3. 会社の宣伝はイメージアップを図るため	3
4. ISO14001等の認証を取得した(または取得したい)ため	6
5. 法律で定められているため	11
6. 会社全体で規定されているため	15
7. その他	2
未回答	10
合計	179

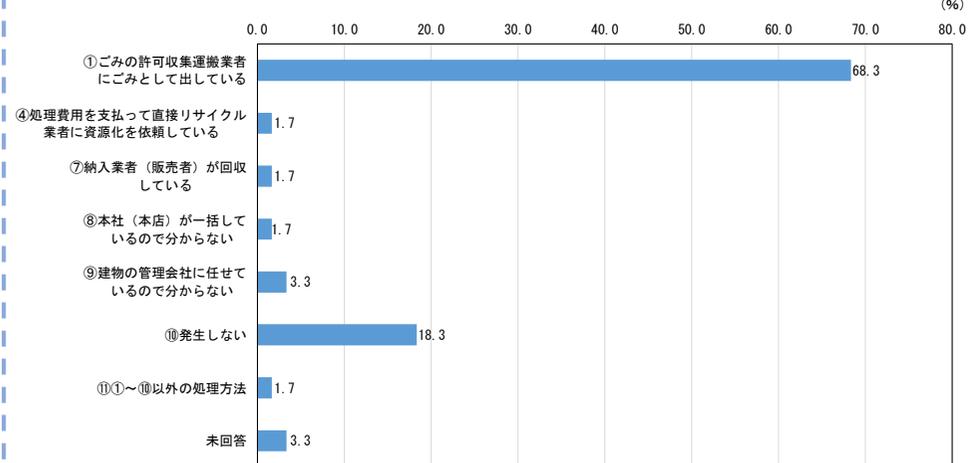


問5 近年注目が高まっている食品ロスの削減について、貴事業所で取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

選択肢	回答数 (件)
1. 3010運動を呼び掛けている	3
2. 従業員への呼びかけ、教育	18
3. 「川西市食べ残しゼロ運動」に登録している	2
4. フードドライブを実施(主催・協力)している	7
5. 食品ロスが発生しないよう発注、製造数量の調整をしている	28
6. 賞味期限・消費期限等が近づいた商品の値引きを行っている	10
7. 商品の「てまえどり」を呼びかけている	6
8. 発生した生ごみをたい肥化している	2
9. 特に取り組んでいない	60
10. その他	5
未回答	7
合計	148



「9. 特に取り組んでいない」と回答した業務所の内訳



【特徴】【食品ロスの取組】

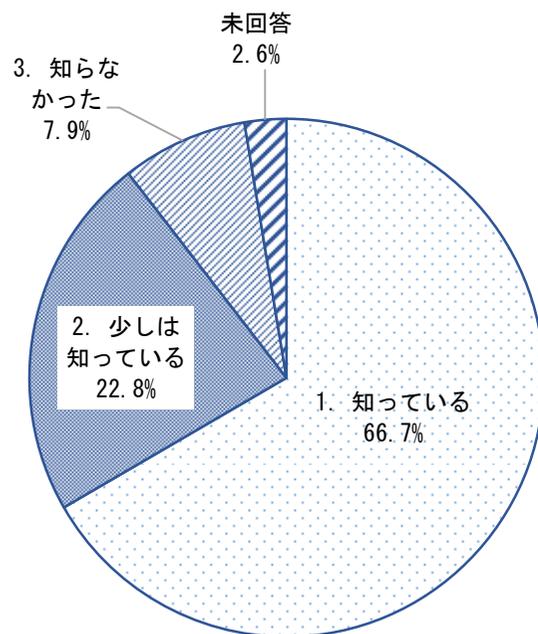
「2. 従業員の教育」、「5. 食品ロスが発生しないよう調整している」が多く回答されています。「9. 特に取り組んでいない」の回答が最も多く見られました。



【課題】【食品ロスの取組】

「9. 特に取り組んでいない」と回答した事業所の約20%は生ごみ自体が発生しない事業所でしたが、約70%は生ごみをごみとして排出しており、食品ロスへの取組をさらに進める必要があります。

設問	特徴・課題
<p>問6 事業活動によって発生するごみは事業者の責任において処理することが義務付けられています。このことについて知っていましたか。(〇は1つ)</p>	<div data-bbox="1464 347 2056 603" style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>【特徴】【事業者責任】 「1. 知っている」、「2. 少しは知っている」という回答が多く得られました。「3. 知らなかった」という事業所も約8%ありました。</p> </div> <div data-bbox="1697 635 1854 721" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1464 762 2056 976" style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>【課題】【事業者責任】 事業者責任による処理が義務であることについて、さらに広く認識頂く必要があります。</p> </div>



問7 貴事業所で、ごみの減量・リサイクルを進めていくうえでの主な問題点は何ですか。(〇はいくつでも)

【特徴】【主な問題点について】

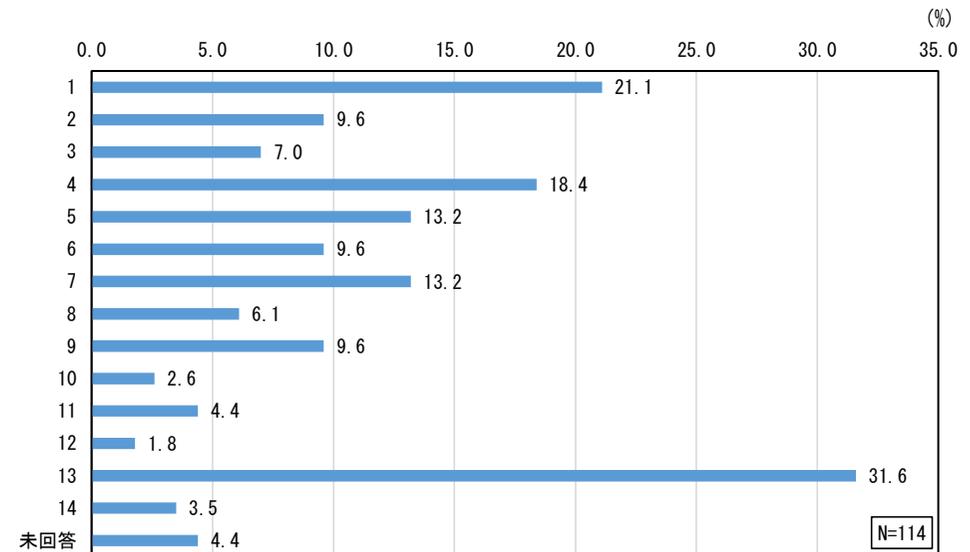
「1. 資源物を保管場所がない」、「5. 手間がかかる」、「6. 費用がかかる」という回答が問題点としてあがっていますが、一方で「4. 資源化できるものが出ない」、「13. 特に問題ない」との回答も多くみられました。



【課題】【主な問題点について】

各事業所に保管場所が少なく、手間やコストがかかることが資源化の進まない要因の一つとして考えられます。

選択肢	回答数
1. 資源物を保管しておく場所がない	24
2. 資源物やリサイクル可能な不用品の引渡し先（回収業者）が分からない	11
3. 従業員に分別の徹底やごみ減量の意識を浸透させることが難しい	8
4. 資源化できるものが出ない、または発生量が少ない	21
5. ごみの減量化、分別に手間がかかる	15
6. ごみの減量化、分別に費用がかかる	11
7. 機密書類が多く、リサイクルが難しい	15
8. 処理しにくいごみが増えた	7
9. 産業廃棄物との区別が難しい	11
10. 分別や排出方法のルールがわからない、理解しにくい	3
11. 本店（本社）に決定権があるため、リサイクルに関しても本店（本社）の指示に従うしかない	5
12. ごみ処理について質問や相談するところが分からない	2
13. 特に問題なく取り組んでいる	36
14. その他	4
未回答	5
合計	178



問8 貴事業所で、今後ごみの排出量を減らしたり、リサイクルに回したりしたいと考えている品目はありますか。(〇はいくつでも)

【特徴】【今後の取り組み】

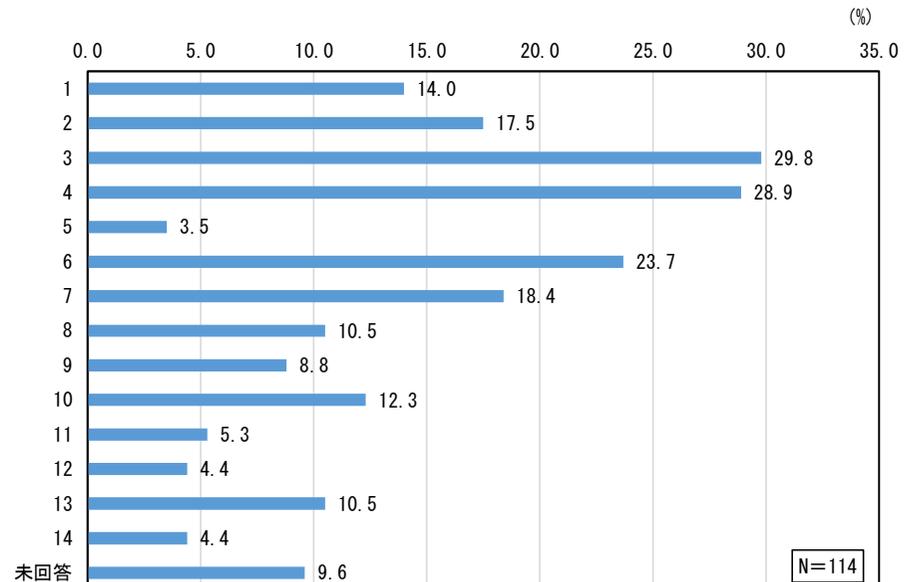
「3. 段ボール」、「4. コピー用紙、OA用紙」、「6. 雑紙」等の減量化・資源化を進めたい事業所が多く、生ごみ、プラスチック系、不燃系は減量化や資源化の取り組みは難しいと考えている事業所がみられました。



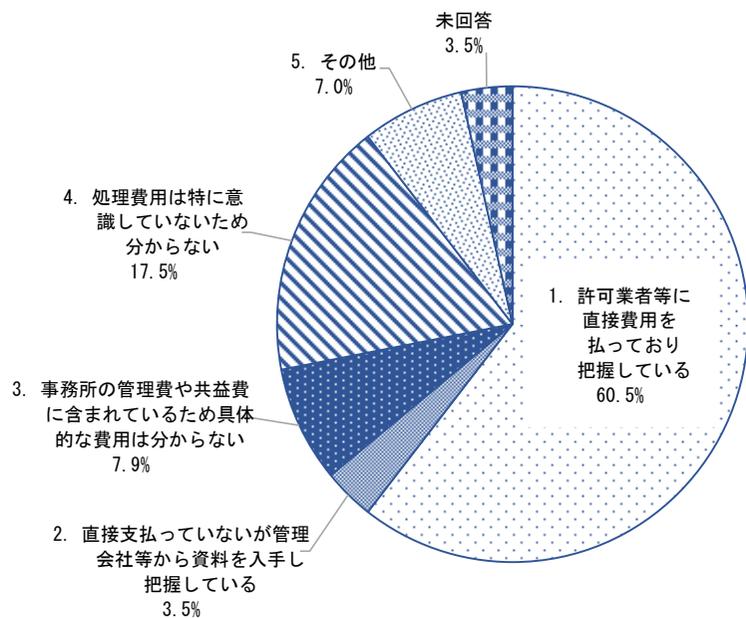
【課題】【今後の取り組み】

減量化や資源化が進んでいない事業所に対しては、情報の提供が必要と考えます。

選択肢	回答数 (件)
1. 生ごみ	16
2. 新聞、雑誌	20
3. 段ボール	34
4. コピー用紙、OA用紙	33
5. 機密文書	4
6. 雑紙(メモ用紙、伝票、封筒、空箱、シュレッダーくず)	27
7. ペットボトル	21
8. プラスチック製容器包装	12
9. 製品プラスチック	10
10. カン	14
11. ビン	6
12. 燃やさないごみ	5
13. 大型ごみ	12
14. その他	5
未回答	11
合計	230



設問	特徴・課題
問9 ごみ処理にかかっている費用について把握していますか。(○は1つ)	<div data-bbox="1464 304 2056 619" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【特徴】【処理費用について】 「1. 把握している」との回答が管理会社からの資料を含め約64%となっていました。一方、約18%の事業所が「4. 特に意識していない」、約8%が「3. 分からない」と回答していました。</p> </div> <div data-bbox="1688 655 1845 735" style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div data-bbox="1464 783 2056 954" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【課題】【処理費用について】 事業所には、さらにコスト意識が向上するような情報提供が必要と考えます。</p> </div>



問 10 ごみに関する情報をどのようにして入手していますか。(〇はいくつでも)

【特徴】【情報の入手について】

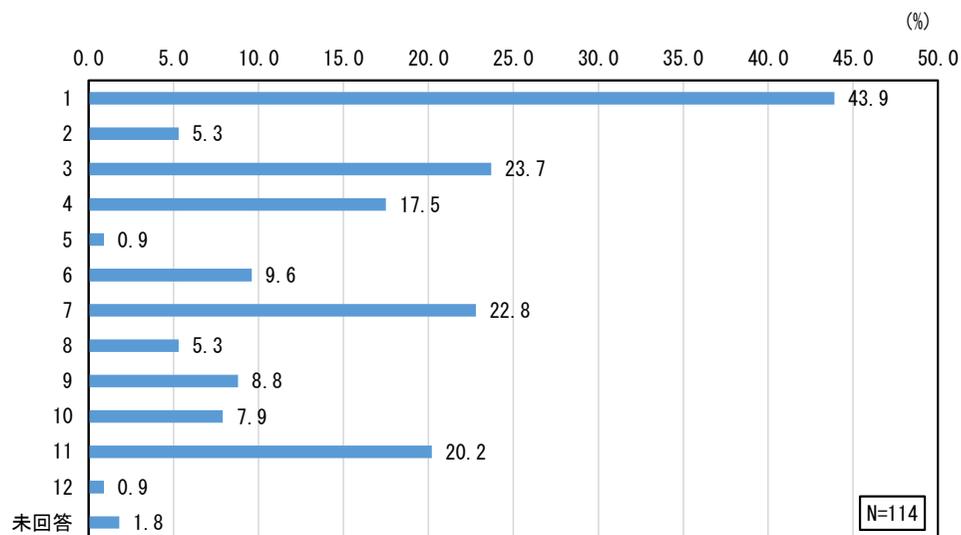
「1. 広報かわにし」が最も多く、次いで「3. 広報紙の「森の泉」」となっており、その他に「7. 収集運搬業者へ問い合わせ」がありました。



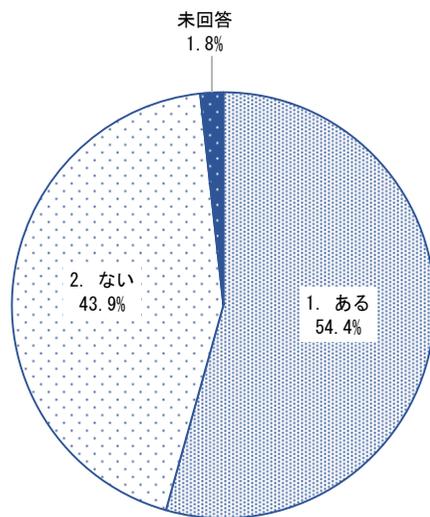
【課題】【情報の入手について】

既存の広報の活用とともに収集運搬業者経由での情報提供を進める必要があると考えます。

選択肢	回答数 (件)
1. 広報かわにし「milife」	50
2. ごみ行政特集「Rあ～るかわにし」	6
3. 広報紙「森の泉」(猪名川上流広域ごみ処理施設組合)	27
4. インターネット(市のホームページ)	20
5. インターネット(猪名川上流広域ごみ処理組合のホームページ)	1
6. 市役所や国崎クリーンセンターへの問い合わせ	11
7. 収集運搬業者への問い合わせ	26
8. 同業者や加盟団体など	6
9. 新聞、テレビ、雑誌	10
10. インターネット	9
11. 特になし	23
12. その他	1
未回答	2
合計	192



設問	特徴・課題
<p>問 11 事業所には「ごみの分け方・出し方パンフレット（令和 4 年 4 月～）」の冊子がありますか。 (○は 1 つ)</p>	<div data-bbox="1464 347 2056 571" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【特徴】【パンフレットからの情報入手】 「ごみの分け方・出し方パンフレット」が「2. ない」と回答した事業者が半分弱みられました。</p> </div> <div data-bbox="1666 603 1823 683" style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div data-bbox="1464 715 2056 979" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【課題】【パンフレットからの情報入手】 事業系ごみの分け方や正しい排出方法について、事業者に向けた情報の提供が必要です。</p> </div>



問 12 ごみの減量・リサイクルを進めていくうえで、取り組みを促進するためにはどのような施策が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

【特徴】【促進すべき施策】

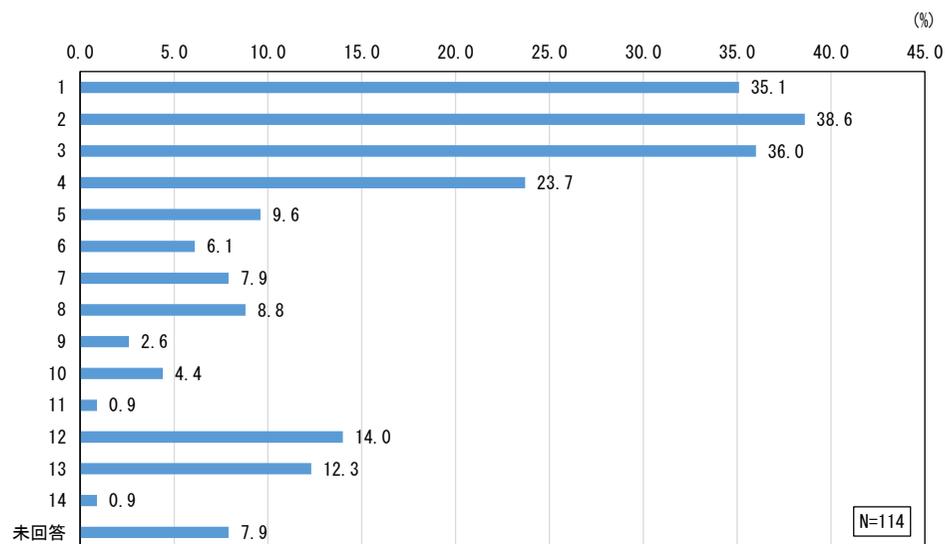
「1. 啓発指導」、「2. ごみ減量・リサイクル手法の紹介」、「3. ごみの減量・リサイクルマニュアルの提供」が多く回答されていました。

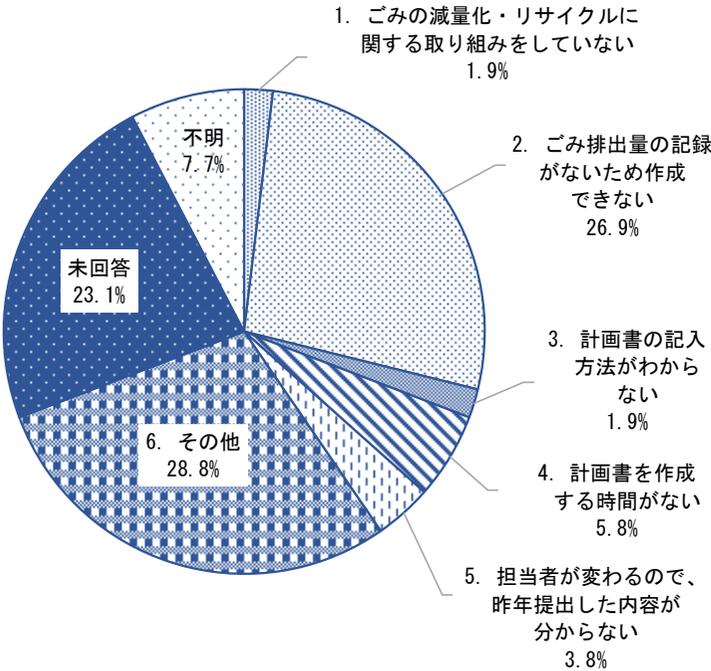


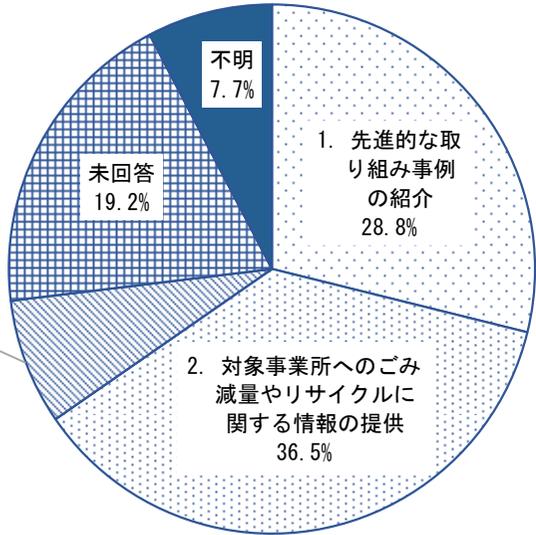
【課題】【促進すべき施策】

ごみ減量やリサイクルを進めるための具体的な情報提供が求められています。

選択肢	回答数 (件)
1. 事業者に対するごみの減量・リサイクルの啓発、指導	40
2. ごみ減量・リサイクル手法の紹介（事例紹介）	44
3. ごみ減量・リサイクルマニュアルの提供	41
4. ごみ収集運搬業者、処理業者に関する情報提供	27
5. 法令や条例等の規制に関する情報提供	11
6. ごみ処理に関する相談窓口や体制の充実	7
7. 事業者を対象とした廃棄物の講習会の開催	9
8. 優良事業所の紹介や表彰	10
9. 罰則制度の強化・徹底	3
10. ごみ収集運搬業者の指導強化	5
11. 事業系ごみ処理手続き料の引き上げ	1
12. 生ごみや剪定枝の堆肥化等、新たなリサイクル事業の展開	16
13. 社内研修などによる従業員の意識向上	14
14. その他	1
未回答	9
合計	238



設問	特徴・課題																		
<p>問 13 減量化計画書の提出にあたり問題となることはありますか。(○は1つ)</p>	<div data-bbox="1473 328 2067 512" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【特徴】【減量化計画書の問題】 「2. ごみ排出量の記録がなく作成できない」と回答した事業者が約 27% ありました。</p> </div> <div data-bbox="1704 536 1861 616" style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div data-bbox="1473 635 2067 818" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【課題】【減量化計画書の問題】 作成できない具体的な理由を早急に調査し、助言及び指導など改善する必要があります。</p> </div>																		
<div data-bbox="465 411 1176 1082" style="text-align: center;">  <table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse;"> <caption>減量化計画書の提出にあたり問題となる理由</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. ごみの減量化・リサイクルに関する取り組みをしていない</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>2. ごみ排出量の記録がないため作成できない</td> <td>26.9%</td> </tr> <tr> <td>3. 計画書の記入方法がわからない</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>4. 計画書を作成する時間がない</td> <td>5.8%</td> </tr> <tr> <td>5. 担当者が変わるので、昨年提出した内容が分からない</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>6. その他</td> <td>28.8%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>23.1%</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>7.7%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	理由	割合	1. ごみの減量化・リサイクルに関する取り組みをしていない	1.9%	2. ごみ排出量の記録がないため作成できない	26.9%	3. 計画書の記入方法がわからない	1.9%	4. 計画書を作成する時間がない	5.8%	5. 担当者が変わるので、昨年提出した内容が分からない	3.8%	6. その他	28.8%	未回答	23.1%	不明	7.7%	
理由	割合																		
1. ごみの減量化・リサイクルに関する取り組みをしていない	1.9%																		
2. ごみ排出量の記録がないため作成できない	26.9%																		
3. 計画書の記入方法がわからない	1.9%																		
4. 計画書を作成する時間がない	5.8%																		
5. 担当者が変わるので、昨年提出した内容が分からない	3.8%																		
6. その他	28.8%																		
未回答	23.1%																		
不明	7.7%																		

設問	特徴・課題												
<p>問 14 減量化計画書の活用について、重要だと思うのはどのようなことですか。(〇はひとつ)</p>	<div data-bbox="1464 331 2056 547" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【特徴】【減量化計画書の活用】 「1. 先進的な取り組み事例の紹介」、「2. 減量リサイクルの情報提供」が重要との意見が多くみられました。</p> </div> <div data-bbox="1688 580 1845 660" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1464 691 2056 874" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【課題】【減量化計画書の活用】 減量計画書の内容を精査して、有効活用を進める必要があります。</p> </div>												
<div data-bbox="398 416 1120 951" style="text-align: center;">  <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>図表: 減量化計画書の活用に関する重要と思われること</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 先進的な取り組み事例の紹介</td> <td>28.8%</td> </tr> <tr> <td>2. 対象事業所へのごみ減量やリサイクルに関する情報の提供</td> <td>36.5%</td> </tr> <tr> <td>4. 対象事業所に対する相談体制の充実</td> <td>7.7%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>19.2%</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>7.7%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	項目	割合	1. 先進的な取り組み事例の紹介	28.8%	2. 対象事業所へのごみ減量やリサイクルに関する情報の提供	36.5%	4. 対象事業所に対する相談体制の充実	7.7%	未回答	19.2%	不明	7.7%	
項目	割合												
1. 先進的な取り組み事例の紹介	28.8%												
2. 対象事業所へのごみ減量やリサイクルに関する情報の提供	36.5%												
4. 対象事業所に対する相談体制の充実	7.7%												
未回答	19.2%												
不明	7.7%												